

はまゆは、我等の香り、自然を大切に守りましょう

# 広報しもだ 4

2026  
No. 804

天神神社

日本一 118段ひな飾り  
蓮台寺しだれ桃の里まつり  
蓮台寺 天神神社

Instagram facebook



市公式 ロケーション 市公式

# まちづくりの4本の柱

## 1. 美しく生活しやすいまち

本市の貴重な資源である自然、歴史、文化を将来に継承するとともに、快適で良好な住環境を提供し、住む人も訪れる人も自然のやすらぎと歴史への親しみを感じられる美しく生活しやすいまちを目指してまいります。

まず、本市の財産である海の環境保全では、グローバルCITYプロジェクトの一環で、海洋環境の保全に向けた海の環境教育、海水浴場や海岸での清掃活動、外来植物の駆除、海の通年活用等を推進し、美しい海の継承に努めてまいります。

さらに、本市の自然や歴史、文化によって形成されてきた各地域の良好な景観を生かすため、各地域ごとの景観計画ガイドラインの作成を進め、下田登録まち遺産や歴史的風致形成建造物の保全と活用に努めてまいります。

その他、持続可能な里山づくり、ごみ処理施設計画の見直しやごみの減量化・資源化、伊豆縦貫自動車道の更なる事業促進や道の駅整備、適切な道路環境の保全や橋梁の長寿命化と安全性の確保、持続可能な地域公共交通の構築や市役所用地を含む伊豆急下田駅周辺地区の整備基本構想の策定、敷根公園屋内温水プールの長寿命化計画を策定し、伊豆縦貫自動車道の発生土を活用した新たな公園整備も検討してまいります。

## 2. 郷土への誇りと愛着を育むまち

子どもたちが、未来の下田を担う人材になれるよう、魅力ある教育内容を提供し、確かな学力と豊かな心、健やかな身体の育成に取り組むとともに、市民がまちに愛着を持ち、地域を支える人材となって、自分らしく輝いて暮らせる環境づくりを目指してまいります。

グローバル人材の育成に向けた姉妹都市ニューポート市や大学と連携した国際交流事業を通じ、国際的な視野と異文化への理解を養うとともに、地域資源や地域人材を活用した地域体験学習活動を推進してまいります。高等学校等通学への支援につきましては、家庭環境にかかわらず進路を選択できる環境整備と、市内または賀茂地域内の高等学校の存続を目指し、新たに高等学校通学費補助制度を創設し、支援に取り組みます。

その他、図書館機能と公民館機能の一体化による新しい文化と交流の創出拠点の整備やまちじゅう図書館事業の推進、サーフシティの推進、誰もがスポーツを楽しめる環境づくりや官民連携組織「下田市スポーツコミッション」によるスポーツ合宿・大会の誘致を進め、健康的で活力ある社会の実現を目指します。

## 3. 人が集い、活力のあるまち

従来観光に磨きをかけ、さらに社会の価値観やライフスタイルの変化を捉え、生活と観光のいずれも楽しめる魅力あるまちづくりとともに、幅広い人々が集い、にぎわう、活力のあるまちを目指してまいります。

令和8年度を初年度とする第3次下田市観光まちづくり推進計画（令和8～12年度）に基づき、本市固有の自然や歴史、文化、暮らしといったオーセンティック（日常にある本物）を本市の観光的価値と位置付け、その価値を最大限に活かす観光を推進してまいります。また、観光を持続的に主要産業として発展させていくため、あらゆるステークホルダーがそれぞれの役割を明確にし、その強みを発揮できるよう支援し、地域が一体となった観光まちづくりを推進してまいります。

## 4. 安全・安心なまち

自然災害の脅威、犯罪や事件・事故に備え、市民の生命・財産を守り、安全・安心を実感できるまち、障害・年齢・性別等にかかわらず、誰もが個性を認め、互いに支え合いながら、心身ともに健康でいきいきと暮らせるまちを目指してまいります。

南海トラフ巨大地震を始めとする自然災害に備えるため、災害用備蓄品の購入や災害情報管理システムの強化、可搬型空調機の配備等避難関連施設の整備を進めるとともに、防災講演会による市民意識の啓発や災害対策用品購入への補助等を実施し、避難の生活環境改善を進めてまいります。

さらに、各種団体等との避難関連の協定の締結や様々な機関や団体と連携した訓練の実施、ボランティアとの連携強化を図るなど、関係機関との連携、情報共有を進め、「危機管理投資」を展開します。

耐震改修につきましては、地震による住宅の倒壊を防ぎ、一人でも多くの命を救うため、安価で効果的な耐震改修支援制度のさらなる推進を図るとともに、防災ベッド整備事業等の減災事業も実施し、住宅の安全対策を推進してまいります。

## 令和8年度施政方針

# 的確な 市政運営



～課題を正確に捉え、課題に応じた連携「つながり」を強化～

### 【市政の方針】

令和8年度は、第5次下田市総合計画の後期基本計画、後期5か年がスタートします。この後期基本計画は、基本構想に定めるまちの将来像「時代の流れを力に、つながる下田 新しい未来」のもと、「海と人に感動、開国フロンティア下田」を目標に掲げ、次なる5年間の市政運営に踏み出します。

人口減少、少子高齢化による社会の担い手不足、物価高騰等による財政のひっ迫など、ともすれば閉塞感に陥るリスクがあります。しかし、こういう時こそ幕末開港のまち下田市として、将来に向けた志を掲げ、萎縮せず、壁を突破する取組に挑戦することが肝要と考えます。

令和8年度の市政運営においては、特に重点的に取り組む方針として「つながる」、「グローバル」、「公共経営改革」の3つを掲げました。

重点方針の一つ目は、第5次下田市総合計画基本構想に掲げるまちの将来像に基づき、「つながる」とします。カナダのカリーニ首相の言

葉、「課題ごとに機能する連合の構築」のとおり、賀茂地域や伊豆半島における広域市町間の連携、国・県との垂直連携、公有財産の活用への民間活力の導入、地域課題の解決に向けた産官学の連携、防災や福祉の充実に向けたボランティアとの連携、行政課題の解決に向けた市民との協働、ふるさと応援寄附や二地域居住等による関係人口との連携等、課題ごとに異なるネットワークを構築することで、様々な主体とタテヨコに連携するプロジェクトを幅広い分野において展開します。

重点方針の二つ目は、「グローバル」です。

本年度は、第1期グローバルCITYプロジェクトの最終年度となります。アメリカ合衆国建国250周年の節目での黒船祭、大学等研究機関との共同研究事業などを実施します。また、ローカルをテーマとして、歴史と文化の継承やサーフシティ構想の推進、海の環境保全プロジェクト等、下田市の地域資源の再評価や活用を展開してまいります。

令和9年度からスタートする第2期のグローバルCITY

Yプロジェクトに向け、内容を深化するべく各分野において検討を行ってまいります。

重点方針の三つ目は、「公共経営改革」です。

令和7年度末までに「下田市の公共経営改革に向けた実行計画（令和8～12年度）」が取りまとめられます。令和8年度は、下田市の行政の効率化と財政基盤の強化を目指し、すべての分野において改革をスタートします。

市役所新庁舎整備事業は、いよいよ完成が近づき、本年5月には全面移転が完了します。行政機構が集積することで各種行政システムを抜本的に見直し、効率的で、かつ質の高い行政運営を行ってまいります。

### 【予算編成の方針】

令和8年度当初予算は、将来を見据え、行財政の体質改善を図っていく「公共経営改革」の推進に向けた取組方針に基づき、ムダを徹底的に廃し、さらに新たな財源の確保により、今後も魅力的なプロジェクトにチャレンジしてまいります。中でもとりわけ重要なものが危機管理投資で



3月定例会の様子

す。まちの安全を強化するための各種事業を行うことで、平時でも活用できる、即ち未来の希望につながる防災事業を展開してまいります。

令和8年度は、第5次下田市総合計画の後期基本計画の初年度となることから、単年度はもとより、中長期を視野に入れたより実効性のある予算とすべく、全職員が共通の目標を掲げ、高い意識を持って取り組むこととした上で、総合計画におけるまちづくりの4本の柱に沿って予算編成に当たることとしました。

# 令和8年度 主な事業

- ◆つながる**
- ① デジタルノマド誘致に向けた地域おこし協力隊員の配置  
デジタルノマドの誘致に向け、新たに地域おこし協力隊を配置し、コワーキングスペースや滞在宿泊施設の情報提供等を進めることで関係人口の創出・拡大を図るもの。  
・ 事業費（隊員報償費と活動費補助金） 457万円
- ② 二地域居住コーディネーターの配置  
昨年度に新たに配置したコーディネーターを継続し、二地域居住に関する情報発信や相談体制の強化、滞在施設の設置等を進めていくもの。  
・ コーディネーター報償費と活動費補助金 500万円
- ③ 事業承継の推進  
市内事業所の事業承継を促すため、事業承継支援機関に委託し、金融機関向け研修会の開催や事業所訪問を実施するもの。  
・ 事業承継推進業務委託 95万円
- ④ 沼田市との姉妹都市提携60周年記念事業  
群馬県沼田市との姉妹都市提携が60周年を迎えることから、8月に開催される沼田まつりへの市民号による訪問や物産展等を企画。  
・ 実行委員会補助金 90万円ほか

- ◆グローバルCI  
TYPプロジェクト**
- ⑤ 高等学校等通学費補助金の新設  
保護者の経済的な負担軽減による子育て・就学支援、高等学校の存続による地域力の維持、公共交通の利用促進による渋滞緩和等を目的に通学定期費用に対する補助を行うもの。  
・ 高等学校等通学費補助金 900万円
- ⑥ 芸術文化・スポーツの振興（補助制度の新設）  
芸術文化・スポーツの振興に向け、新たな補助制度を設定。  
・ 文化イベント等開催支援補助金 30万円  
・ 文化・スポーツ指導者養成費補助金 5万円
- ⑦ 新しい文化と交流の創出拠点となる施設整備に向けた検討  
教育委員会移転後の中央公民館の有効活用を図るとともに、図書館機能と公民館機能の一体化による新しい生涯学習拠点の整備を目指すもの。  
・ ワークショップ開催経費 60万円

- ◆危機管理投資**
- ⑧ 学校体育館への空調設備の設置  
避難所機能の強化と教育環境の改善を図るため、下田中学校屋内運動場（体育館）と武道場に空調設備を設置するもの。  
・ 実施設計 672万1千円
- ⑨ 災害対策用品等  
自助の強化を図るため、災害対策用品（防災リュックなど）を購入した費用の1/2、1件当たり上限5千円を補助するもの。  
・ 災害対策用品等購入費補助金 100万円
- ⑩ 耐震改修支援制度の推進  
地震による住宅の倒壊を防ぎ、一人でも多くの命を救うため、昨年度から安価で効果的な耐震改修（低コスト工法）に対する独自支援制度を設け、木造住宅の耐震改修を推進。  
・ 木造住宅耐震改修事業費補助金 1,450万円  
・ 防災ベッド整備事業費補助金 40万円ほか
- ⑪ 伊豆縦貫道建設促進事業（仮称）  
下田北インターチェンジ周辺において、地域振興や防災等の多機能な拠点となる道の駅整備に向けた基本計画の策定費用のほか、（仮称）箕作広場の整備工事費等を計上。

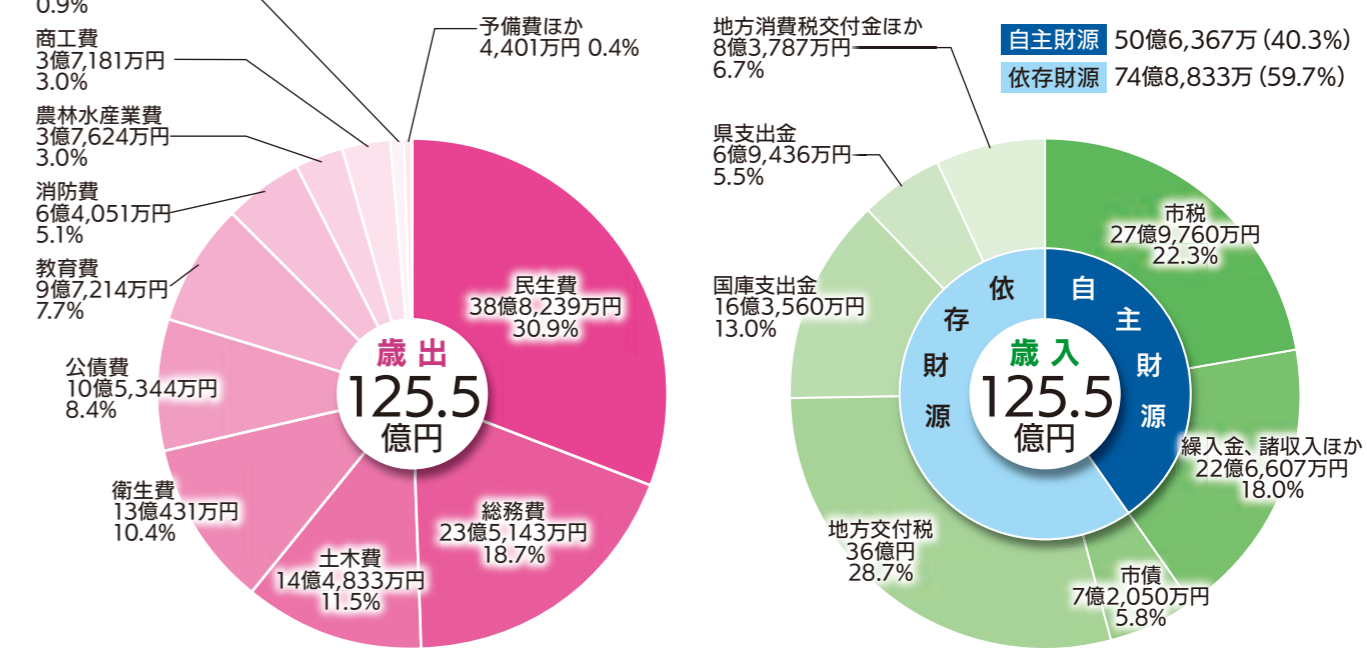
- ⑫ 消防団第6分団統合詰所整備事業  
津波浸水域内にある第6分団第1部詰所（吉佐美）及び老朽化した第6分団第2部詰所（大賀茂）を統合・再編し、地区防災センターを備えた新たな消防団詰所を整備するもの。  
・ 第6分団統合詰所建設工事監理業務委託 350万円  
・ 第6分団統合詰所建設工事 1億3,000万円
- ⑬ 田牛漁港海岸保全施設整備事業  
田牛地区において、静岡県第4次地震被害想定（レベル1）に応じた海岸保全施設（堤防・水門・陸間）の整備を行い、津波被害の軽減を目指すもの。  
・ 護岸設置工ほか 1億3,000万円
- ⑭ 庁舎建設事業  
5月の全面開庁に向け、施工中の外構工事のほか、移転関連費用を計上。移転後の東本郷庁舎用地については、PFIやPPP等の事業手法も含め、伊豆急下田駅周辺地区一帯としての整備基本構想を策定していく。  
・ 新庁舎整備工事（外構） 5,300万円ほか



当初予算規模は、一般会計及び特別会計等を合わせて、218億3,080万円、前年度に比べ7億5,520万円、3.3%の減となり、各会計間の重複額を除いた純計額は、204億3,154万4千円で、前年度に比べ8億3,307万5千円、3.9%の減となりました。一般会計は125億5,200万円で、前年度に比べ10億6,800万円、7.8%の減となりました。

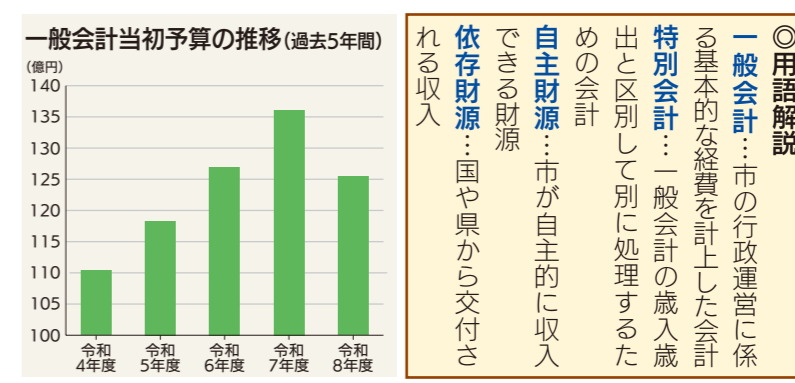
一般会計の歳入（性質別）については、自主財源が50億6,367万2千円で歳入全体の40.3%を占め、前年度に比べ6,654万9千円の減、依存財源は74億8,833万8千円で歳入全体の59.7%を占め、前年度に比べ10億1,455万1千円の減となりました。

## 一般会計予算125億5,200万円の内訳



## 歳出の性質別構成比率

性質	区分	構成比率
義務的経費 43.7%	人件費	19.4%
	扶助費	15.9%
	公債費	8.4%
消費的経費 35.3%	補助費等	16.8%
	物件費	18.1%
	維持補修費	0.4%
投資的経費 8.5%	普通建設事業費	8.5%
	災害復旧事業費	0%
	その他の経費 12.1%	繰出金
	積立金	2.6%
	投資及び出資金	0.5%
予備費 0.4%	予備費	0.4%



## 特別会計及び事業会計当初予算

特別会計	予算額	増減率
稲 梓 財 産 区	200万円	-9.1%
下田駅前広場整備事業	730万円	-2.7%
公共用地取得	400万円	-79.8%
国民健康保険事業	28億5,300万円	-2.2%
介護保険	27億3,700万円	0.5%
後期高齢者医療	5億3,700万円	8.5%
水道事業	12億2,380万円	-2.9%
公共下水道事業	18億7,860万円	24.9%
漁業集落排水事業	3,610万円	-1.9%
合 計	92億7,880万円	3.5%

# 新庁舎整備事業

問合せ先 総務課庁舎管理係  
(河内庁舎3階) ☎23911

## 新庁舎 全面開庁まで

あと **34** 日

新庁舎は、令和8年5月7日(木)に全面開庁します!!



【駐車場のご案内】  
国道414号「蓮台寺駅前」交差点を曲がり、ハンディホームセンター駐車場手前を左折

約40年にわたり地域に親しまれてきた旧稻生沢中学校が、おおよそ1年9か月の工事期間を経て、下田市役所として新たに生まれ変わり、5月7日に全面開庁します。

新庁舎開庁に先立ち、落成記念式典及び内覧会を開催します。どなたでも参加できますので、ぜひこの機会に、完成したばかりの新庁舎をご覧ください。

○日にち 4月19日(日)  
・落成記念式典 10時  
・内覧会 式典終了後15時

○会場 市役所新庁舎

※現河内庁舎(河内10番地の1)

○駐車場 庁舎北側駐車場  
※駐車場数に限りがありますので、乗り合わせでお願いします。

**祝** 新庁舎お披露目!  
落成記念式典・内覧会のお知らせ

5月7日(木)開庁より  
庁舎窓口の  
開庁時間を  
変更します

問合せ先  
総務課  
情報推進係  
☎23921

開庁時間変更について(市HP)

5月7日より新庁舎の全面開庁に合わせ、現行の窓口開庁時間を見直します。これにより、窓口開庁前の準備及び窓口閉庁後の事務整理時間を確保することで、より質の高い正確な行政サービスの提供に努めます。また、繁忙期等には平日の窓口延長・休日受付を実施し、コンビニ交付や電子申請の拡充等、柔軟でメリハリのある運営を行っていきます。市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

○試行開始日  
令和8年5月7日(木)  
※約半年後を目途に、本格導入を目指します。

○窓口開庁時間  
・5月1日(金)まで  
8時30分～17時15分  
・5月7日(木)より  
9時～16時

※電話受付は、従来どおり8時30分～17時15分とします。  
※試行期間中に、窓口の利用状況や市民の皆さんへの影響等、また業務運用上の課題等を検証し、必要な改善を行ってまいります。

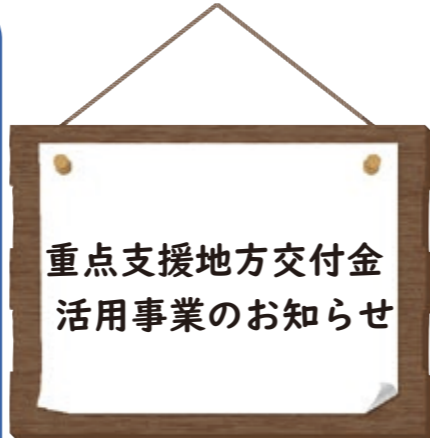
○導入の経緯  
持続可能な行政運営を考えると、限られた人員や予算を効果的に活用し、より質の高い、また、効率的な行政サービスの提供につなげていかなければなりません。  
まず、現状の窓口状況について見てみると、令和4年度からの3か年平均において、窓口開庁時間の見直しで閉庁する8時30分～9時と16時～17時15分では、年平均約2,400件、全体のおおよそ13.2%の利用にとどまりました。一方、マイナンバーカードを利用したコンビニ交付数は、令和4年度の2,057件から令和6年度には3,684件と約1.8倍に増加しています。こうした状況を鑑み、より効果的で質の高い行政サービスの検討から、今回の見直しへとつながりました。

○コンビニ交付を  
ご利用ください

お近くのコンビニエンスストア店舗に設置されているキオスク端末(マルチコピー機)の所定の場所に、マイナンバーカードや電子証明書を搭載済のスマートフォンを置き、画面に表示されている「行政サービス」から利用することができます。取得できる証明書等は左記のとおりです。市役所窓口より手数料が100円安くなっていますので、ぜひ、ご利用ください。

証明書の種類	手数料	取得可能時間
住民票の写し	200円	6時30分～
印鑑登録証明	200円	23時00分
課税(非課税)証明書	200円	
所得証明書	200円	
戸籍全部(個人)事項証明書	350円	8時30分～
戸籍の附票の写し	200円	17時15分

※マイナンバーカードと4桁の暗証番号が必要です。  
問合せ先 市民保健課市民係  
(東本郷庁舎窓口②) ☎22215



国の令和7年度補正予算、物価高騰対応重点支援地方交付金を活用した事業を下記のとおり実施します。

◆プレミアム付商品券販売事業【プレミアム率100%】

○販売価格 1冊5,000円 ○販売部数 2万冊

○対象者 下田市民

○スケジュール  
・ご案内: 4/20新聞折込みチラシ、市民メール等  
・販売応募受付期間: 4月20日～5月15日  
・引換ハガキの発送: 5月下旬  
・商品券の販売期間: 6月1日～6月26日  
・商品の使用期間: 6月1日～9月30日

○問合せ先 産業振興課 ☎23914  
下田商工会議所 ☎21181

○その他  
・1冊につき、10,000円分使用可能(市内指定店舗で使用可)  
・抽選販売(1人最大3冊まで応募可/必ず1冊は購入可能)

◆低所得者向け給付金事業

○事業概要  
令和7年度市民税非課税の世帯を対象に、1世帯当たり10,000円を給付します。対象世帯には、7月に通知します。(給付金支払い8月予定)

○問合せ先 下田市給付金窓口 ☎22571

◆水道使用料金減免事業

○事業概要  
令和8年5月分から8月分までの水道料金基本料金を減免します。対象世帯には、5月に通知します。

○問合せ先 上下水道課 ☎21200

◆高等学校等通学費補助制度

保護者の経済的負担の軽減、市内及び賀茂地域高等学校への通学支援並びに市内公共交通の利用促進を目的とし、高等学校等への通学費を補助します。

○対象者 下田市民であり、市内から高等学校等へ通学する生徒の保護者

○対象経費 通学定期券(ひと月当たり5千円を超える場合が対象。路線バスの場合は乗車又は下車のいずれかが市内バス停であること。)※令和8年4月1日以降に購入した通学定期券費用が対象です。

○補助額 ひと月当たり5千円を控除した通学定期券費用に、次の率を乗じた額を補助します。  
①下田高校 20% ②南伊豆分校、松崎高校、稲取高校 15% ③賀茂郡外の高校 10%  
※百円未満は切捨て ※補助額は年最大6万円

○申請方法  
I 路線バスの場合  
必要書類をご用意の上、次の窓口提出することで、補助金相当額を差し引いた金額により通学定期券を購入できます。①東海バス下田事業所 ②東海バス下田駅前案内所

【必要な書類】  
・申請書(市HPからダウンロード又は購入窓口からも入手可)  
・下田市民の証明書類(マイナンバーカードの写し等)(生徒、保護者両方)  
・高等学校等在学中であることが分かる証明書類(学生証、合格通知証等)

II 電車の場合・複数公共交通機関を乗り継ぐ場合  
当該年度に購入した通学定期券について、年度末に市へまとめて申請していただくと、市が指定口座へ補助金を振り込みます。

○問合せ先 学校教育課 ☎23929

※手続方法の詳細は、申請受付時期に改めてお知らせします。(購入時の領収書を保管しておいてください。)

# 防災かわら版

問合せ先 防災安全課防災係（河内庁舎2階） ☎36 4 1 4 5

## ～各種補助制度のご案内～

### ■家具等転倒防止促進事業費補助金

**○申請方法**  
購入後3か月以内に以下の3点の書類を提出してください。  
①交付申請書兼請求書（様式第1号）②取付箇所の写真  
③領収書の写し

**○対象となるもの**  
L字金具、つっぱり棒、ベルト、食器棚等の留め金具 など

**○補助額**  
対象経費の2分の1以内

**○上限額**  
・自ら取り付けた場合 → 10,000円  
・事業者による取付の場合 → 20,000円  
（購入費10,000円、取付費10,000円）



### ■家庭用ポータブル発電機等購入費補助金

**○申請方法**  
購入前に以下の4点の書類を提出してください。  
①交付申請書（様式第1号）②仕様が分かるカタログ等の写し  
③運転免許証、住民票等の写し ④見積書の写し

～交付決定通知書が届いたら～  
申請した家庭用ポータブル発電機等を購入してください。

～購入が完了したら～  
代金支払い後、以下の2点の書類を提出してください。  
①本人と発電機等が写っている写真 ②領収書の写し

**○補助額** 対象経費の2分の1以内 **○上限額** 4万円  
**○申請期限** 2月末まで ※交流100V出力端子を備えたもの

### ▲注意事項▲

**○その1**  
3万円以上の支出が見込まれる場合は、2者以上の見積書が必要になります。（下田市補助金交付規則第18条）

**○その2**  
感震ブレーカー整備費補助金、家庭用ポータブル発電機等購入費補助金については、事前申請となりますので事業に取り掛かる前に必ず申請してください。

**○その3**  
家具等転倒防止促進事業費補助金、感震ブレーカー整備費補助金は住宅または併用住宅一戸につき1回限り、家庭用ポータブル発電機等購入費補助金は1世帯につき1回限りの申請となります。

**○その4**  
予算には限りがあるため、申請をお考えの方は防災安全課まで一度お問合せください。

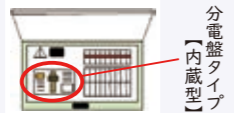
### ■感震ブレーカー整備費補助金

**○申請方法**  
工事前に以下の3点の書類を提出してください。  
①交付申請書（様式第1号）②設置箇所の写真（設置前）  
③見積書の写し

～交付決定通知書が届いたら～  
事業者へ工事を依頼してください。

～工事が完了したら～  
事業者へ工事代金を支払い後、以下の3点の書類を提出してください。  
①設置箇所の写真（設置後）②領収書の写し ③交付請求書（様式第6号）

**○補助額** 対象経費の3分の2以内 **○上限額** 5万円



問合せ先  
企画課企画調整係  
（河内庁舎2階） ☎22 2 2 1 2

回線事業者によるサービス提供終了に伴い、令和8年3月31日をもって「下田市フリーWi-Fi」を終了しました。

Shimada Free Wi-Fi  
このマークの施設が対象です

下田市フリーWi-Fi  
終了のお知らせ



企業版ふるさと納税  
御寄附をいただきました

株式会社プリーズ  
コミュニケーションズ様

・本社所在地 神奈川県横浜市港北区箕輪町2-5-13  
・下田のプレゼンス向上のための観光づくり事業

問合せ先  
ねんきんダイヤル  
☎0570-051165

（東本郷庁舎窓口③）※5/1まで（河内庁舎本館2階）※5/7から  
◆年金相談に関する一般的な問い合わせは、「ねんきんダイヤル」もご利用ください。

申込み・問合せ先  
市民保健課国保年金係  
☎23 3 9 2 2

～近くて便利な年金相談～  
年金相談では、年金事務所  
の職員が年金の請求や年金見  
込額の照会などを行います。  
相談のある方は、ぜひ、ご利用  
ください。

※予約が必要となります。  
年金相談時に必要なもの  
身分証明書、印鑑、年金手帳等  
※その他、必要書類については  
は予約時にお伝えします。

助けあい、  
支えあう  
「年金」こそ  
とっても大事

令和8年度  
国民健康  
保険税  
のお知らせ

問合せ先  
市民保健課国保年金係  
☎23 3 9 2 2



令和8年度の国民健康保険税は、これまでの「医療分」「後期高齢者支援金分」「介護分」の3つの区分に加え、新たに「子ども・子育て支援金分」が加わります。

「子ども・子育て支援金分」は、国が取り組む「子ども・子育て支援制度」に伴い、皆さんが加入する医療保険（国民健康保険・後期高齢者医療・社会保険等）の保険料（税）から「子ども・子育て支援金分」を賦課・徴収するもので、全国一律で始まります。

また、加入者の皆さんの健康と暮らしを支え、持続可能な国保制度の運営と、安定した医療サービスを提供し続けるため、令和8年度は下記の通りの税率の改定を行います。皆さんのご理解ご協力をお願いします。

令和8年度の国民健康保険税の納税通知書は7月中旬に郵送します。

区分	課税対象	医療分 (75歳未満)		後期高齢者支援金分 (75歳未満)		介護分 (40歳以上65歳未満)		子ども・子育て支援金分 (18歳以上) 8年度
		7年度	8年度	7年度	8年度	7年度	8年度	
所得税	前年中の総所得から基礎控除43万円を差し引いた額	5.80%	6.86%	2.45%	2.64%	2.00%	2.18%	0.27%
均等割	被保険者1人につき	23,500円	29,300円	9,700円	11,100円	14,400円	15,800円	1,739円 18歳以上均等割(注1) 146円
平等割	1世帯につき	15,400円	19,000円	6,400円	7,200円	—	—	—
課税限度額 (上記3つの合計額の上限)		66万円	67万円	26万円	26万円	17万円	17万円	3万円

※世帯主及び国保加入者全員の所得の合計が一定規準以下の世帯については、国保税の均等割額と平等割額を減額する軽減措置があります。（申請は不要です）  
（注1）：子ども子育て支援金の賦課方式は、「18歳未満被保険者」と「18歳以上被保険者」で異なり、「18歳未満被保険者」は均等割が賦課されませんが、「18歳以上被保険者」は均等割に加え「18歳以上均等割」が賦課されます。これは18歳未満の下田市国保被保険者の均等割の総額を、18歳以上の下田市国保被保険者で負担するものです。

後期高齢者医療制度の保険料は、医療分と子ども分それぞれの被保険者全員が負担する「均等割額」と被保険者の前年の所得に応じて負担する「所得割額」を合計して、個人単位で計算されます。

また、医療分の保険料率（均等割と所得割率）は2年ごと、子ども分の保険料率（均等割と所得割率）は1年ごと各都道府県の広域連合が算定することとしており、令和8・9年度の保険料率は次のとおり改定されました。

令和8・9年度  
後期高齢者医療  
保険料率が  
改定されます

問合せ先  
市民保健課国保年金係  
☎23 3 9 2 2

1. 医療分の保険料について

●令和8・9年度の保険料率等

	令和7年度	令和8・9年度
所得割率	9.49%	9.35%
均等割額	47,000円	51,100円
賦課限度額	80万円	85万円

2. 子ども分の保険料について

「子ども・子育て支援金制度」が令和8年4月1日から始まります。

「子ども・子育て支援金制度」は全世代の皆様から支援金を拠出いただき、それによる子育て世帯に対する給付の拡充を通じて、子どもや子育て世帯を社会全体で応援する仕組みです。

	令和8年度
所得割率	0.25%
均等割額	1,400円
賦課限度額	21,000円

3. 均等割額の軽減対象の拡大

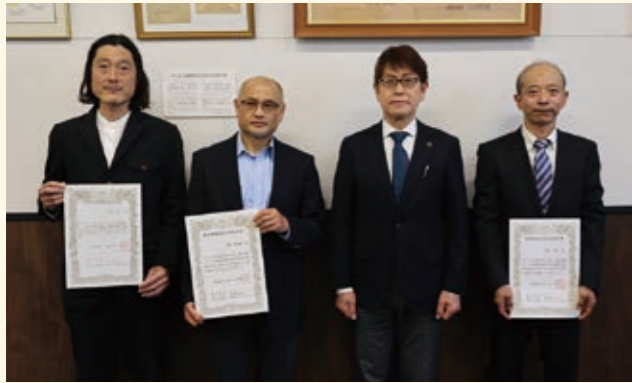
均等割額の5割軽減及び2割軽減について、所得の低い方の負担軽減を図るため、軽減判定所得基準額が引き上げられ、軽減対象者が拡大されました。

●均等割額の軽減判定所得基準額（世帯主及び世帯の全ての被保険者の総所得金額等の合計）

区分	令和7年度	令和8年度
7割軽減※1	43万円＋（給与所得者等の数※2－1）×10万円以下のとき	43万円＋（給与所得者等の数※2－1）×10万円以下のとき
5割軽減	43万円＋（給与所得者等の数※2－1）×10万円＋30.5万円×世帯の被保険者数	43万円＋（給与所得者等の数※2－1）×10万円＋31万円×世帯の被保険者数
2割軽減	43万円＋（給与所得者等の数※2－1）×10万円＋56万円×世帯の被保険者数	43万円＋（給与所得者等の数※2－1）×10万円＋57万円×世帯の被保険者数

※1 静岡県は令和8・9年度の医療分のみ7.2割軽減  
※2 給与所得を有する人（給与収入55万超）または公的年金等に係る所得を有する人（公的年金等の収入額60万超（65歳未満）または110万超（65歳以上））（★）の数★公的年金等に係る特別控除（15万円）後は110万を125万円となるように読み替えます。なお、給与に専従者控除のみなし給与や青色事業専従者給与は含まれません。

～下田のデキゴト～



**3/2 下田の農業の中心的担い手に**

認定農業者と認定新規就農者に認定書を交付しました。農業者の5年後の目標や取組内容を農業再生協議会（農業委員会・農業振興会・JA等）にて審査するもので、融資制度や国・県の支援を受けられ、農業の中心的担い手としての役割が期待されます。



**3/8 市内各地で津波避難訓練を実施**

東日本大震災の発生から15年が経過し、市内では津波の被害が予想される地域の自主防災会を中心に、防災訓練を実施しました。実際に避難場所へ移動して避難にかかる時間や経路を確認するなど、いざという時に備えた訓練が各地で行われました。



**3/25 農林水産大臣官房長賞を受賞**

第38回優良ふるさと食品中央コンクール国産畜産利用部門において、(有)渡辺水産「金目鯛ごはんの素」が農林水産省大臣官房長賞を受賞し、受賞報告をいただきました。商品開発の苦労や販売後の反響について伺い、今後の更なる活躍が期待されます。



**3/2 「人生最後の寄附」を希望したものに**

三島信用金庫と遺言を活用した遺贈に関する協定を締結しました。遺産の全部又は一部を自治体や団体などに寄附する「人生最後の寄附」、社会貢献の手段として近年注目され、市への遺贈を希望される方に、三島信用金庫が専門的知見から助言を行います。



**3/9 私らしい生き方、働き方を**

男女共同参画講座「これからの私にワクワクする私らしいライフ&キャリアビジョン」を道の駅開国下田みなとにて開催しました。これからの生き方、働き方について、「自分を中心に」据えて前向きに考えていく大切さを学びました。



**3/26 クルーズ船誘致協議会設立**

賀茂郡の1市5町と県及び(一社)美しい伊豆創造センターとで構成する賀茂地域クルーズ船誘致受入協議会が発足し、同日クルーズ船事業を展開するRヨット(株)と連携協定を締結しました。クルーズ船の誘致を地域振興、経済活性化に結び付けていきます。

地域子育て支援センター通信



5月の予定

- 1日(金) こどもの日の会
  - 2日(土) 開館日
  - 11日(月) 体育館で遊ぼう 9:30~11:00  
場所: 市民スポーツセンター
  - 16日(土) 開館日
  - 18日(月) 体操教室 10:00~11:00  
場所: 市民スポーツセンター
  - 19日(火) 誕生会 10:30~11:00
  - 20日(水) 健康講話
  - 22日(金) おでかけ広場(海遊公園) 9:45~11:00
  - 25日(月) 発育測定・育児相談 9:00~11:00  
保健師・栄養士来所
  - 27日(水) 歯のお話 講師: 河井恵美子
  - 29日(金) 図書館出前講座 10:30~11:00
- ※予定は変更になる場合があります。  
詳細は子育て支援センターまでお問い合わせください。

問合せ先: 地域子育て支援センター ☎02200

暖かな春の日差しにつつまれて新年度がスタートしました。子育て支援センターは、親子で自由に活動できる場や子育てに関する相談、情報の提供などを行っています。また第一・第三土曜日の開館を行っています。お子さんの健やかな成長を保護者の方とともに願い、安心して子育てができるように活動を進めていきたいと思っております。たくさんのお友達との出会いを楽しみにしています。お気軽にお越しください。



誕生会



年齢別ルーム



交通安全教室



おひな様製作

こんにちは、教育長です

大切なカバン

真新しいカラフルなランドセルやリュックがソメイヨシノをくぐります。心躍る季節です。少し前までは本革の赤、黒のランドセルが定番で、それだけで重いものでした。児童が背負うランドセルは「マスクメロン3個分」ほどの重さだと、面白い例えを聞いたことがあります。ランドセル(以下カバン)一杯に勉強道具を詰め込んで学校に、そしてまた帰りも詰め込んで自宅に。しかし、カバンに入れるものは教科書やノート、副教材や筆箱(ペンケース?)だけではなさそうです。楽しかったことや嬉しかったこと、悲しかったことや悩み、ゼーんぶ入るだけ詰め込んでそれを背負って学校と家庭を行き来するのは。毎日がその繰り返し。だから、時々ある、学校行事、例えば遠足とか校外学習とか、音楽会、昔は写生会などもありましたが、子どもにとってはいつもと違うものを背負って出かけられる時がまた新鮮で楽しいのです。帰宅すると、カバンから教科書、ノートの他、その日にあった出来事を取り出して家族に話します。楽しかったこと嬉しかったことはいつもより声高になり会話も弾みます。しかし、時につらいこと、苦しいことが大きすぎて、または多すぎてカバンに入りきらない日もあります。そんな日は教室の隅に「嫌なこと」だけそっと下ろして帰ります。子どもが全て下校した暗い校舎を職員が見回ると、教室の机や、廊下の掲示物に落書きがあったりします。その子の、我が子のカバンにいったい何が入っているのか。あえて見る必要はないと思うのですが、表情やことば、些細な反応から敏感に感じ取ってあげられればよいのです。「乳児から肌を離すな、幼児から手を離すな、少年から目を離すな、青年から心を離すな」たしかある大学ラグビーの名将の言葉です。今日もピカピカの子どもたちがやってきます。ご家族、学校はもちろんだ、地域の皆さんで温かく見守る社会でありたいものです。



3月のできごと

- 2月28日 第21回下田市長杯兼第12回しずぎんカップ・スポーツ少年団軟式野球下田支部大会
- 3日 水産・海洋学講座①
- 5日 65歳ノート活用講座
- 10日 青少年健全育成連絡協議会・青少年補導センター合同研修会
- 18日 下田認定こども園 卒園式
- 19日 市内小中学校卒業式

※掲載情報は、3月27日時点



### 5月の市民相談

相談日	内容	対象	時間	場所
13日(水)	市民相談	どなたでも (要予約)	10:00~15:00	市役所(河内) 会議室1-D
	法律相談		9:00~12:00	市役所(河内) 1階多目的室
	ひきこもり相談		10:00~16:00	下田総合庁舎 4階相談室
14日(木)	年金相談		11:00~16:00	市役所(河内) 1階多目的室
25日(月)	交通事故相談		13:00~15:30	市役所(河内) 会議室1-D
27日(水)	市民相談	10:00~15:00	市役所(河内) 会議室1-B	

**問合せ先一覧**  
 市民相談：市民保健課市民係（東本郷庁舎窓口②） ☎22215  
 法律相談：市民保健課市民係（東本郷庁舎窓口②） ☎22215  
 年金相談：市民保健課国保年金係（東本郷庁舎窓口③） ☎3922  
 健康相談：市民保健課健康づくり係（東本郷庁舎窓口⑤） ☎22217  
 人権相談：福祉事務所社会福祉係（東本郷庁舎窓口⑥） ☎22216  
 交通事故相談：防災安全課消防安全係（河内庁舎2階） ☎4145  
 ひきこもり相談：福祉事務所障害福祉係（東本郷庁舎窓口⑥） ☎22216  
 ところの相談：賀茂保健所（賀茂健康福祉センター） ☎2056

※予定は、令和8年3月27日時点です。今後、予定の変更がある可能性があります。

### 乳幼児健康相談・健康診査（5月）

相談日	内容	対象・時間・場所
21日(木)	1歳6か月児健康診査	対象者へ個別に通知します
	3歳児健康診査	

### 水道当番工事店

※修繕費は有料です。対応時間 8:30 ~ 17:00

分担期間	工事店	電話番号
4月4日(土)5日(日)	(有)菊地ポンプ商会	22-1085
4月11日(土)12日(日)	土屋設備	22-6506
4月18日(土)19日(日)	(株)外岡組	22-1769 22-1250
4月25日(土)26日(日)	斉藤住設	22-7245
5月2日(土)	(有)渡辺住宅設備	27-1300
5月3日(日)	ヤマト設備工業(株)	23-3570
5月9日(土)10日(日)	須原設備	28-1161



**■お知らせ**  
 包括連携協定を結んでいる日本郵便(株)下田郵便局様との連携により、車両30台(二輪車両18台、四輪車両12台)にサーフシティ下田 オリジナルステッカーを貼付していただくことになり、3月25日(水)に貼付式を実施しました。



### 子育てネットワーク通信

**問合せ先：下田子育て支援ネットワーク ☎22216**

●ひよこサロン  
 (未就学児と保護者の遊びと交流の場です)  
 参加費：無料  
 主催：社会福祉協議会 ☎3294  
 日時：5月21日(木) 10~12時  
 場所：道の駅「開国下田みなと」4階会議室3

地区	氏名	死亡日	年齢
2月届	山田 高太郎	4月9日	84
3月届	須立 蓮台	7月10日	87
白河	河野 寺内	9月10日	86
須崎	須崎 美代	7月10日	87
吉佐	吉佐 美代	26日	91
箕作	箕作 美代	19日	72
高橋	高橋 美代	22日	90
小橋	小橋 美代	19日	95
有林	有林 美代	23日	100
笹本	笹本 美代	18日	75
名高	名高 美代	16日	90
山田	山田 美代	16日	66
豊田	豊田 美代	17日	73

地区	氏名	保護者
2月届	野川 伶太郎	喬一郎
六丁目	齋藤 蒼月	了亮
東本郷	城所 結人	研二
大賀茂	尾村 結人	研二

### 利用方法

※券を切り取って運転手にお渡しください。  
 ※下田市内発着に限り利用できます。  
 ※利用に際し、おつりは出ません。  
 ※本券をコピーしての利用はできません。  
 ※定期券・回数券の購入には利用できません。  
 ※交通系ICカードとの併用はできません。  
 ※券面金額未満の利用の場合、おつりは出ません

### 人のうごき

住民登録人口	3月1日	増減
男	9,022	-23
女	9,666	-6
計	18,688	-29
世帯数	10,148	
出生	12	転入 40
死亡	31	転出 50

**戸籍のまど**  
 2月16日から3月15日届け分 (敬称略)

**お誕生おめでとう**  
 あかるくすこやかに

※戸籍のまどのコーナーに掲載を望まない方は、事前に係までお申し出ください。

## 図書館だより4月号

問合せ先：市立図書館 ☎20352 ●休館日/毎週月曜日、第4木曜日及び祝日  
 ●新刊本/毎週水曜日

### 図書案内

**子ども小1になったら**  
 小学1年生の1年間は子どもにとっても親にとっても「はじめて」の連続です。「生活がどう変わるの?」「何が大変なの?」など小学校入学にともなう、さまざまな疑問や不安に答えるのが本書。親子の前に立ちはだかる「小1の壁」を、笑顔で乗り越えていくために、知っておきたい大切なことを1冊にまとめました。

著者：佐々木 陽子/監修 主婦の友社/編集 主婦の友社/発行

一般書 書名	著者名	児童書 書名	著者名
デリカシー体操	ヨシタケ シンスケ/著	チョコレートの世界	ちょこれいじ/著
ねえ、ろうそく多すぎて誕生日ケーキ燃えてるんだけど	ジェーン・スー/著	ノラネコぐんだん はるなつあきふゆ	工藤 ノリコ/原作 みすみともこ/ミニチュア制作
男女の壁	養老 孟司/著	つんへんちゃん	柴田 ケイコ/作
叫び	はたけやま うしろ 富山 丑雄/著	パンケーキ100まい たべたいの	いしかわ 石川 ねりこ/作・絵
少年とハリス	いなば みのる 稲葉 稔/著	ももたろう	たなか ひかる/作

※予約は配架日以降となります。配架前の事前の取り置きはできません。

### 図書館カレンダー

【休館日】6、13、20、23、27、29日  
 【ファーストブック】9日(木)  
 【移動図書館】16日(木) ひよこサロン

### 今月の展示

◆こどもの読書週間◆  
 ~たのしい本がいっぱい~

### 下田市立図書館 2025年ベストリーダー

- ウクレレで弾けるよヒット・ソング 超カンタン!! 2分で弾けるウクレレ 設楽 幸生/編
- つままないつままない ヨシタケ シンスケ/著
- パンどろぼうとりんごかめん 柴田 ケイコ/作
- あきらがあげてあげるから ヨシタケ シンスケ/作・絵
- 地下鉄のサバイバル1・2 ゴムドリ co./文
- ノラネコぐんだんピザをやく 工藤 ノリコ/著
- クスノキの女神 東野 圭吾/著
- 逃亡者は北へ向かう 柚月 裕子/著
- 魔女と過ごした七日間 東野 圭吾/著

## メデイカル通信

病状や治療の悩み、日常生活での工夫など、経験者同士だからこそ共感できることを自由に語り合える温かな場所を目標としています。無理に話す必要はありません。他の方のお話を聞くだけでも、心が軽くなるきっかけになるかもしれません。専門の医療スタッフも同席しておりますので、安心してご参加いただけます。

同じ地域で暮らす仲間と出会い、前を向くためのヒントを見つけようませんか。皆さんの歩みにそっと寄り添う、そんな場所でありたいと願っています。

語り合いませんか。」「

地域医療連携室 木村 健吾

〇対象 がん患者さん、ご家族の方

〇参加費 無料

〇事前予約不要

問合せ先 下田メデイカルセンター ☎2525

〇開催日 毎月第3木曜日

〇会場 下田メデイカルセンター 第2会議室(職員室)

# わが家のアイドル

立野にお住いの



まきしま ひろき えり  
**牧島 裕樹さん・江梨さんの**  
 ひさし  
 長男 **志** くん (12歳8か月)  
 ひさ  
 長女 **朱** ちゃん (9歳5か月)  
 あか  
 次女 **梨** 乃 ちゃん (2歳1か月)

にいとねえねは横浜から下田に引っ越してきて8年。下田で大好きな野球や大切な友達と出会って、可愛い梨乃ちゃんも産まれたね！これからも下田でいっぱい思い出を作ろうね！

みなさんのお宅のアイドルを募集しております。  
 市役所へどしどしお寄せください！



問合せ先 企画課秘書広報係 (河内庁舎2階) ☎22212 申込みフォーム

## 第87回黒船祭 クラウドファンディングのお願い



今年で87回目を迎える黒船祭は、「国際親善と世界平和」を目的に記念式典や公式パレードを行うなど、下田で最も大きな祭典となっています。黒船祭の精神を次世代に継承していくため、継続的な運営ができるよう皆さんからのご支援をお願いします。詳しくは、左記二次元コードからご確認ください。

- 申込み期限 5月17日 ※4月5日(日)までの申込みで、黒船祭当日までに返礼品を受け取れます。
- 目標金額 200万円
- 資金の使い道
  - ・運営費 約116万円
  - ・返礼品 約50万円
  - ・手数料等 約34万円
- 問合せ先 黒船祭執行会 (観光交流課) ☎223913



## フラワー都市交流市民団 北海道中富良野町 ツアー参加者募集



フラワー都市交流連絡協議会の総会が、北海道中富良野町で開催されます。市内見学や加盟都市の市民交流(フラワーパーティー)に参加してみませんか。花をきっかけに広がる新しい出会いと感動を、ぜひ、一緒に体験しましょう。

- 日程 6月27、29日(2泊3日)
- 参加費 160,000円 ※参加人数により、金額が変わる場合があります。
- 募集人数 15名程度
- 申込み期限 4月30日
- ※定員に達し次第、受付終了
- 参加条件 20歳以上
- 申込み先 東海バスストラベル下田旅行センター (担当:内藤) ☎222511
- 問合せ先 観光交流課観光企画係 ☎223913



### 公共交通が無くなった時の影響

観光客への影響	高齢者の免許返納への影響	買い物の足が無いことの影響
<b>観光客が不便に</b> アクセス困難 (駅から名所へ行けない) アクセス困難 (駅から名所へ行けない) 滞在時間短縮 (移動に時間がかかり、予定キャンセル滞在が短くなる) 魅力低下 (行きたい場所を諦める)	<b>免許返納への障壁</b> 移動手段喪失 (返納後の「足」がない) 事故リスク増加 (運転できず、危険を承知で運転を続ける) 社会的不安 (外出できなくなる、孤独感が増す)	<b>買い物の足が無い</b> 日常の不便 (毎日の食料、日用品が買えない) 健康への影響 (栄養不足、生活習慣病のリスク) 地域経済への影響 (地元のお店も減り、閉店)

公共交通は生活を支える基盤

### 公共交通利用促進キャンペーン

問合せ 建設課都市住宅係 ☎22219

---

#### ～公共交通利用促進券～

バス：200円分 タクシー：400円分  
 ※上記いずれか1回のみ

有効期限：令和8年6月30日(火)

1回1枚限り有効※現金との併用可

○利用できる公共交通機関 (バス又はタクシー)  
 東海バス / いず東海タクシー / 栄協 / ヒフミタクシー



『下田市公式LINE』をご利用ください!! →



公共交通を市民の皆さんの生活を支える重要な社会インフラとして捉え、地域で育てていく持続可能な公共交通サービスの実現を目指しています。普段の外出やイベント時のお出掛けに、ぜひご利用ください。